



2026 春季生活闘争スローガン

ONE TEAMで今年も賃上げ!

2026年 3月 3日

日本鉄道労働組合連合会

JR連合東海地方協議会 2026 春季生活闘争討論集会

JR連合東海地協は2月9日、「2026 春季生活闘争討論集会」を開催し、19 単組から約 130 名が結集する中、ONE TEAMで闘う決意を固めあい、2026 春闘をスタートさせた。



東海地協 半田議長

主催者を代表してあいさつした半田健介 JR 連合東海地協議長 (JR 東海ユニオン中央執行副委員長) は、「安全の確立」「2026 春季生活闘争勝利」「JR 連合ビジョンの実践を通じた組織強化・拡大」「政策課題の解決」などの取り組みに対する思いを訴えるとともに「2026 春季生活闘争では東海地協が一丸となって取り組みを強化しよう」と檄を發した。

JR 連合からは住吉一家労働政策局長が出席し、JR 連合 2026 春季生活闘争方針を提起した。そのうえで、「各単組において様々な課題があることは理解するが、総額 18,000 円以上・統一ベア要求 12,000 円以上は最低基準であり、積極的な上積みを検討してほしい」と要請した。



全体討論では、参加した 19 単組のすべての代表者らが、2026 春季生活闘争に取り組む決意を表明し、最後に「JR 連合東海地協に集うすべての仲間に寄り添い、未来を切り拓いていく」とした集会アピールを採択。半田議長の団結ガンバロウで締めくくった。